全国革新懇主催 シンポジウム

コロナ危機をのりこえる 新しい社会をめざして

ZOOM視聴会を開催します

全国革新懇は、①コロナ危機で明らかになった日本社会の矛盾、脆弱性とその要因② 解決方向を学び、交流③ 転換の時期の革新懇運動の役割を深め合おうとシンポを開催します。

革新・愛知の会はZOOM視聴会を行います。
パネラーのみなさん (五十音順)

- ・石川 康宏さん (全国革新懇代表世話人)
- ・岡野 八代さん (同志社大学教授)
- ・志位 和夫さん (日本共産党委員長)
- ・藤田 孝典さん (NPO ほっとプラス理事)
- ・本田 宏さん (医師・医療制度研究会副理事長)

日時 12月19日 (土)

13:30~16:30

場所 日本共産党愛知県員会4階会議室

自宅からの視聴も可能です

★ZOOM視聴希望の方は、革新・愛知の会までお申し込みください。

日本学術会議への人事介入に抗議!

10月28日、日本学術会議の6人任命拒否に抗議し緊急に宣伝行動! 参加者は、革新愛知の会の代表世話人の田辺準也さんをはじめ、全商連会長の太田義郎さんら6名。訴えるのは名大名誉教授の沢田昭二さん。

SNSもない時代。世界が光州の事実を知ることができた。命をかけた姿が胸が熱くなる。見終えての会話とコーヒーに深い味わいがあった。(事務室長・中村晴彦)

東西南北

9条改憲NO! 中川アクション 中川区革新懇

9/26 中川区アクションの様子

9月26日(土)署名行動を12名で開催。のぼり、横断幕、プラスターを多数掲げ中川アクションのメンバーが元氣よくリレートークを行いました。

菅首相の政治は「安倍政権の継承・発展」と「自助・共助・公助」の二つだけであり、改憲についても明言。政権が改憲の旗をおろすまで断固署名を続けて行くことと訴えました。

また、これから冬を迎える日本でインフルエンザと新型コロナウイルスに対して十分な対策を！敬老パスの利用制限を許さない。敬老パスを民間バスへの利用拡大を！などを訴えました。

改憲49筆、コロナPCR検査14筆、敬老パス11筆、消費税5筆、核廃絶5筆でした。(事務室長・小玉新吉)

「私たちのねがいは安倍政権ではありません。市民と野党の連合政権を！」と訴える横断幕を持つての宣伝です。菅政権になつてから2回の宣伝行動を行いました。2回目は、10月18日の日曜日、地下鉄藤が丘駅前前で17人の参加で、リレートークで訴えました。(事務室長・黒田二郎)

10/18 東部 宣伝の様子

秋のまなびカフェ オール名鉄革新懇

明日をひらく会

第10回代表世話人会 (10/21) 報告

情勢懇談から

(1) 菅政権をどう見るか——「はたらきぶり」を誇示し目先の実利(ケータイ料金、不妊治療の負担減)を国民に与えるポーズ。日本学術会議の新会員6人の任命拒否で政権の本質が露呈。来年の9月までのワンポイントではなく本格政権をめざしている。

(2) 菅政権の経済政策とわたしたちの暮らし——経済政策のブレーンとして竹中平蔵、アトキンソンを任命。生存権を否定し、月7万円で「生きよ」、小規模業者を半分にせよなどと主張。新自由主義をさらに進めようとしている。アメリカでは政府がグーグルへの規制を強めようとしている。GAFAsへの規制なしに人々の暮らしを守れない。1000時間を超える残業がある。名古屋市は児童相談所職員の増を認めた。

(3) コロナ・不況下でも攻勢的に対応——①最賃1500円に向け自民党政治に新しい動き。1500円の値上げに県議4人が賛成。愛労連春闘学習会には全国自民党議員連盟事務局長が講師を引き受ける②最近、首長選挙で現職が富山県、岡崎市などで落ちている。生活の厳しさの中で政治の転換を求める動きが強まっている③大阪都構想住民投票でもNO!の声がつよまりつつある。④野党による政権構想がしっかりと見えるようになると投票率も上がる。

(4) 核兵器禁条約を批准する国が50か国に——禁止条約は三か月後には国際法として発行する。新しい平和・軍縮の動きも。米中対決の中でどう動きをつくるかが問われる。日米安保体制、地位協定の見直しも。

今後の取り組み

(1) 日本学術会議への介入——◎革新・愛知の会として抗議声明を出す◎10月28日(水)16時~17時金山駅北口で街宣を行う。

(2) 事務室長会議の開催——地域・職場から市民と野党の共闘を進めるために。11月13日(金)18:30~労働会館本館

(3) 革新・愛知の会第41回総会——12月5日労働会館東館ホール。特別講演は行わない。

(4) 全国革新懇主催・シンポ『コロナ危機をのりこえる新しい社会をめざして』——12月19日(土)13:30~16:30 パネラー岡野八代さん、志位和夫さんら5名。オンライン参加可。

◎次回代表世話人会 11月12日(木)14時~

その後、時間がかりましたが、2015年に再検討委員会が核兵器禁止条約をつくることと合意しました。2017年7月7日に122カ国の賛成で核兵器禁止条約が制定され、その後50カ国の批准で、2020年10月25日、ついに核兵器禁止条約が発効しました。2020年から始まる時代は人類社会が新しい段階に入ったのです。核兵器が禁止され、武器も戦争もない平和で公正な世界へ向かう人類史の中で大きな転機を迎えようとしています。

核兵器をもつことは犯罪 日本政府の核抑止論の考え方を正していかないといいけません。日本からアメリカの基地をなくすために安保条約の破棄が必要です。一番深刻な基地の影響を受けているのが沖縄です。核兵器廃絶は日本で70%を超える世論に広がっています。世界にも広がっています。お金を使って核兵器を持つことに何の意味もなくなります。東南アジア友好協力条約のように、お互いに話し合っ

て問題を解決する人類社会をめざしていくことが可能になると思います。東アジアで日本の私たちの役割は大きいと思います。学術会員の任命拒否はファシズムにつながる 「社会の役に立つ人間に なりなさい」—母の言葉 私は1945年8月6日、中学二年生の時に爆心地から1、4キロの自宅で見つていて被爆しました。気がついていたら潰れた家の下敷きになっていました。這い出すことができたが、同じ部屋にいた母親は太い柱

に挟まれて動けない。周りから火の手が上がり、母親が「おまえは早く逃げなさい。ちゃんと生き残って、勉強して社会に役立つ、りっぱな人間になりなさい。」と叫びました。母親は焼き殺されました。その場所がわかっていたので母の骨が拾えました。

私は被爆者として、物理の研究者として核兵器がなくなる事を展望してこれまでも永年取り組んできました。そして核兵器禁止条約が遂に実現しました。禁止条約が実現したときに、栄で宣伝行動をしましたが被爆当時ゼロ歳の一番若い被爆者が涙を流して訴えました。僕も感激しましたが、これまでに亡くなった多くの被爆者に核兵器禁止条約が来年1月22日に発効して新しい時代が始まると伝えたいですね。そして、核兵器禁止条約に背を向け続けている今の政府を「市民と野党の共闘」で変えて、被爆国として核兵器のない世界を目指す先頭に立つ政府にしなければなりません。

私には被爆者として、物理の研究者として核兵器がなくなる事を展望してこれまでも永年取り組んできました。そして核兵器禁止条約が遂に実現しました。禁止条約が実現したときに、栄で宣伝行動をしましたが被爆当時ゼロ歳の一番若い被爆者が涙を流して訴えました。僕も感激しましたが、これまでに亡くなった多くの被爆者に核兵器禁止条約が来年1月22日に発効して新しい時代が始まると伝えたいですね。そして、核兵器禁止条約に背を向け続けている今の政府を「市民と野党の共闘」で変えて、被爆国として核兵器のない世界を目指す先頭に立つ政府にしなければなりません。